



パナソニック（株） コネクティッドソリューションズ社
横浜地区事業場
健康・安全衛生活動事例

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！ 転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

リスクアセスメントとは

事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定、記録の一連の手順をいい、その結果に基づいて適切な労働災害防止対策を講じる

安全衛生委員会の職場巡視に手法を導入

- ・職場のリスクが明確になる
- ・職場のリスクに対する認識を深め、職場全体で共有できる
- ・安全対策について、合理的な方法で優先順位を決めることができる
- ・残されたリスクについて「守るべき決め事」の理由が明確になる
- ・職場の「危険」に対する感受性が高まる

RA（リスクアセスメント） 職場巡視の流れ

危険性・有害性の特定

職場巡視

リスクの見積り

巡視後ミーティング

措置内容の検討

職場での指摘事項対策

リスク低減措置の実施

許容可能リスクの評価

安全衛生委員会評価

リスクアセスメントのステップ

職場巡視のステップ

職場巡視のステップ
は
リスクアセスメントの
考え方と一致する

RAの特徴-リスクを発生確率と起こりうる災害の程度で評価

		リスクの発生確率			
		P4 (頻繁)	P3 (時々)	P2 (たまに)	P1 (まれに)
リスクの 程度	S4 (重大)	V	V	V	IV
	S3 (休業)	V	IV	IV	III
	S2 (不休)	IV	III	III	II
	S1 (微災)	III	III	II	I

リスクレベル	判定基準	優先順位
V	受け入れられない リスク	本質安全化を直ぐに実施する。 また、リスクの低減が図られるまで作業禁止の措置を講じる必要あり。
IV	重大なリスク	第一義的には機械・設備の本質的安全化を実施する。 当面、安全防護措置又はIIの措置を実施する。
III	中程度のリスク	非常停止装置や保護具の着用等の追加的安全対策を講じる。
II	軽微なリスク	現状維持でも可であるが、なお、残存するリスクについての情報を作業者に提供する。
I	些細なリスク	許容できるリスクレベル

リスクの程度とは

ランク	リスクの程度	目安
S1	些細な危害	●病院に行く必要がない程度の傷害（ 微災害 ） 例：軽微な擦り傷・切傷程度
S2	軽微な危害	●病院で1回～数回程度の治療が必要な傷害（ 不休災害 ） 例：打撲、一過性の軽度の有機溶剤中毒、異物の目への混入、縫合を伴う小さな擦り傷・切傷、軽度の火傷等
S3	中程度の危害	●入院もしくは1ヵ月程度の治療が必要な傷害（ 休業災害 ） 例：骨折、指先の切断、縫合を伴う大きな擦り傷・切傷、重度の火傷等
S4	重大な危害	● 死亡もしくは重い後遺症 を残すことになる傷害 例：回復できない意識障害、上肢・下肢の切断、脊髄損傷等

リスクが、どれくらいの酷さなのかを4つのランクに分類。

原則として最も重い危害の程度とする。

標準的な危害の程度を常識的に判断できるものについては、常識的な危害の程度とする。

（例：脚立に乗って電球を取り替える作業において、脚立から転落した場合、死亡する可能性が全くないとはいえないが、骨折すると考えるのが常識的な判断であると考える）

リスクの発生確率

ランク	発生確率
P1	まれに起こる。 数年に1度は起こるであろう。危険を察知すれば回避できるもの。 普通であれば考えられない事故。
P2	たまに起こる。 年に1度は起こるであろう。回避手順を知っていれば危険を回避できるが、 うっかりしていると、事故になる。
P3	時々起こる。 2～3ヵ月に1度は起こるであろう専門的な訓練を受けていなければ、 注意していても事故になる。
P4	頻繁に起こる。 月に1度は起こるであろう。高い集中力を維持していないと災害になる。

I. P1～P4の分類は、**実施者で議論**し、判断

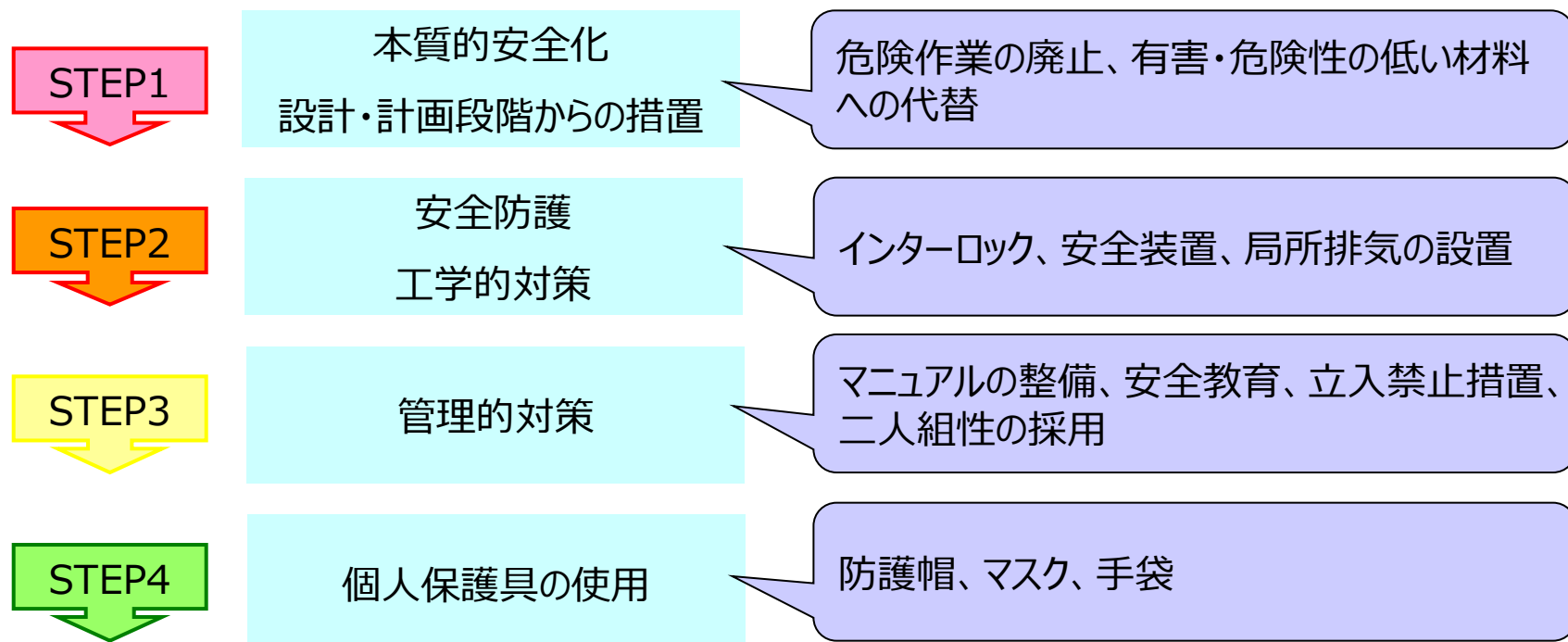
過去の実績としての発生確率ではなく、「この作業をこの頻度で行えば、この程度の発生確率で災害が起こってもおかしくない」ということを予想

II. 例：毎日使用する生産設備の材料投入口で、材料が頻繁に詰まり、それを手で直すか、
巻き込まれる可能性が非常に高いと判断される場合は「P4」と判断

半年に1回程度のメンテナンス作業で、常識的には起こらないような災害であれば「P1」と判断

設備（機械装置・治工具等）のリスク対策

レベル	優先順位
V	本質安全化 を直ぐ実施。リスクの低減が図られるまで作業禁止の措置を講じる。
IV	機械・設備の 本質的安全化 を実施する。当面、 安全防護措置 又はⅡの措置を実施する。
Ⅲ	非常停止装置 や 保護具の着用 等の追加的安全対策を講じる。
Ⅱ	現状維持でも可であるが、なお、残存するリスクについての 情報を作業者に提供 する。
I	許容できるリスクレベル



- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

安全衛生委員会 職場巡視 指摘事項・改善対策書

巡視日： **月 **日 部署名： * * * * * (S * 棟 * 階

指摘事項

安全衛生委員会記入

- 転落防止バンドが緩んでいますので、落下防止の効果がありません。地震などで落下した場合、避難通路の妨げになりますので、改善願います。
実験室内で散見されましたので、今一度棚の確認をお願いします。
- 棚の上に荷物が置いてあります。落下防止が困難なため荷物を置かないようお願いします。



改善報告

部門記入

実施予定 **月**日

実施完了 **月**日

- 転落防止バンドの緩みを改善しました
- 棚の上の荷物を撤去しました



部門記入
委員会報告時に承認
(対策により、「リスクなし」と
なった場合は「I」に○)

		リスクの発生確率			
		頻繁 P4	時々 P3	たまに P2	まれに P1
リスクの程度	重大災害S4	V	V	V	IV
	休業災害S3	V	IV	IV	III
	不休災害S2	IV	III	III	II
	微災害以下S1	III	III	II	I

		リスクの発生確率			
		頻繁 P4	時々 P3	たまに P2	まれに P1
リスクの程度	重大災害S4	V	V	V	IV
	休業災害S3	V	IV	IV	III
	不休災害S2	IV	III	III	II
	微災害以下S1	III	III	II	I

安全衛生委員会 職場巡視 指摘事項・改善対策書

巡視日： **月 **日 部署名： * * * * * (S * 棟 * 階)

指摘事項

安全衛生委員会記入

- 電池の排出のルールが守られていないものがあります。
- 金属の端子部をショートすると火災の原因となります。
- ショート防止の絶縁をすることを徹底してください。



改善報告

部門記入

実施予定 **月**日
実施完了 **月**日

- 該当の電池のテーピング処理を直ちに実施しました。
- 電池の排出ルールの注意喚起の為、該当場所に下記のような「電池の廃棄方法」を作成し提示を実施しました。



部門記入
委員会報告時に承認
(対策により、「リスクなし」と
なった場合は「I」に○)

記入者： * * * *

		リスクの発生確率			
		頻繁 P4	時々 P3	たまに P2	まれに P1
リスクの程度	重大災害 S4	V	V	V	IV
	休業災害 S3	V	IV	IV	III
	不休災害 S2	IV	III	III	II
	微災害以下 S1	III	III	II	I

		リスクの発生確率			
		頻繁 P4	時々 P3	たまに P2	まれに P1
リスクの程度	重大災害 S4	V	V	V	IV
	休業災害 S3	V	IV	IV	III
	不休災害 S2	IV	III	III	II
	微災害以下 S1	III	III	II	I

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果



STOP！転倒災害 3カ年の軌跡

パナソニック（株）コネクティッドソリューションズ社
横浜地区事業場

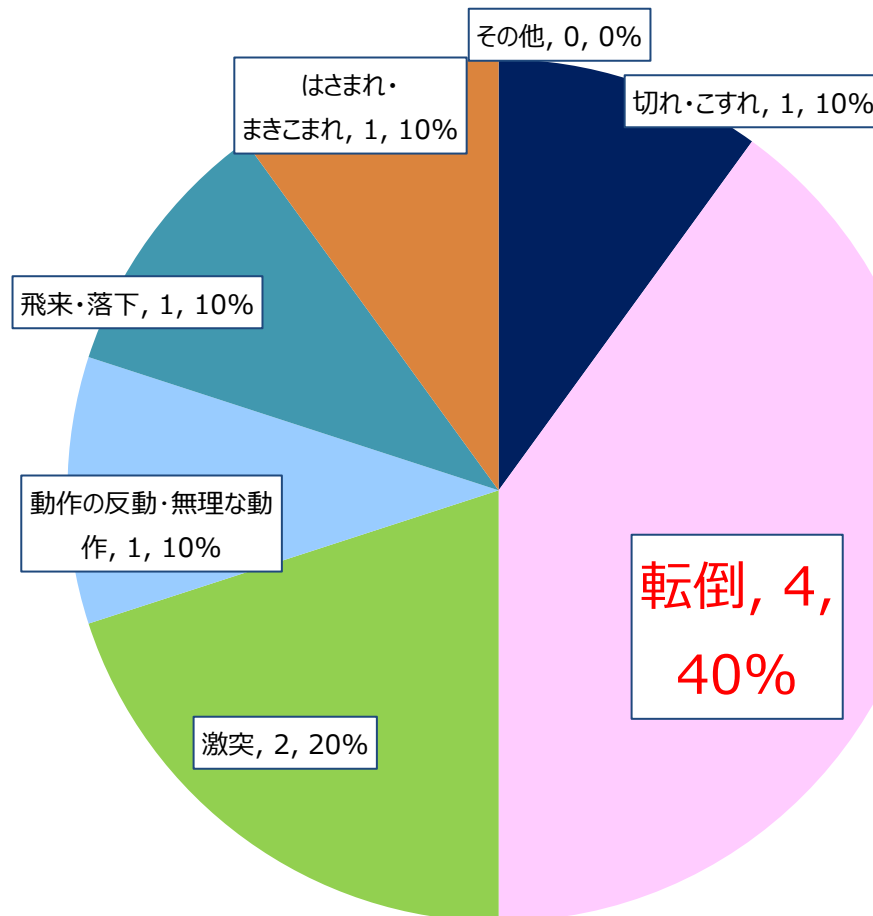
- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！ 転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

厚生労働省
「STOP!転倒災害プロジェクト 2015」

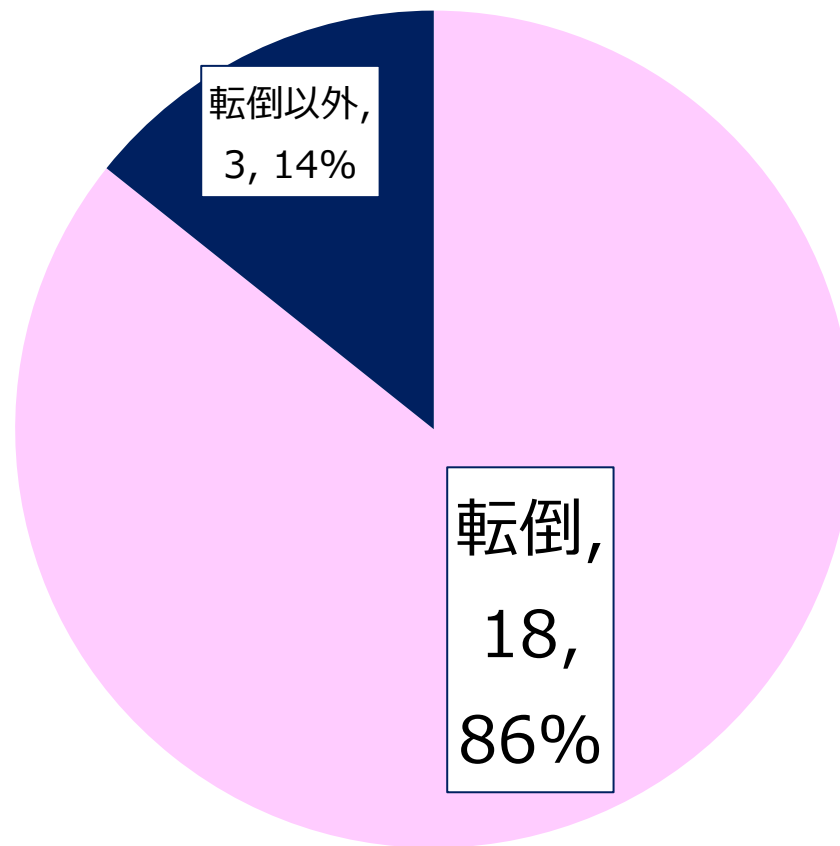
	休業4日以上人数	全体に占める割合
平成20年	24,792人	19%
平成25年	25,878人	22%

「転倒」災害の増加
(人数・割合とも)

2012～2014年度（不休災害以上）



2012～2014年度（徒歩の通勤災害）



走る
よそ見
錯覚
体調不良
不適切な靴の着用

啓発

路面の凍結
床濡れ
段差

環境改善

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

取り組み 1 : 注意喚起「転倒事故を防ぎましょう」

1. 転倒事故事例の紹介・注意喚起
2. 安全衛生 H P に事例掲載しALLメールでリンクを配信
3. 横浜地区通勤災害の転倒事故事例
4. パナソニック G の構内での行動災害事例

災害情報

- PSN労働災害
- PSN通勤災害
- PSNグループ災害情報
- パナソニックG 不休・休業災害情報

健康情報

- 健康マメ知識
- 熱中症対策
- 生活習慣病
- ロコモティブシンドローム

産業衛生レポート

- 2014年度 産業衛生レポート
- 2013年度 産業衛生レポート

+ What's New!

7月15日 ・ 6月度「安全衛生委員会」佐江戸地区の議事録・報告資料を掲載しました。

6月23日 ・ 6月度「安全衛生委員会」AVC横浜地区の議事録・報告資料を掲載しました。

6月23日 ・ 6月度「安全衛生委員会」佐賀地区の議事録・報告資料を掲載しました。

5月23日 ・ 5月度「安全衛生委員会」福岡地区の議事録・報告資料を掲載しました。

+ Announcement

6月24日 ・ 「全国安全週間 津賀社長メッセージ」を掲載しました。

5月26日 ・ 「各個人への「健康リスク区分」の通知について」を掲載しました。

4月7日 ・ 「佐江戸・池辺 通勤災害防止マップ」を掲載しました。

2月26日 ・ 【注意喚起】転倒事故を防ぎましょう

12月4日 ・ 「行動災害事例集」を掲載しました。

12月2日 ・ 「設備災害事例集」を掲載しました。

11月4日 ・ 【注意喚起】カッターによる業務災害の防止について

8月29日 ・ 【注意喚起】挟まれ・巻き込まれ重篤災害

6月13日 ・ 【注意喚起】パソコンからの発煙について

5月8日 ・ 【注意喚起】ドア関連事故について

チーム対抗ウォークラリー大会

安全衛生規定・ツール

- 安全衛生ルール
- 自転車安全ルール
- 運搬作業マニュアル
- 危険物庫マニュアル
- 労災時の情報収集
- 安全衛生教育資料
- 防災管理規定
- 危険物保管管理票
- 職場巡視チェック

安全衛生方針

安全衛生委員会

安全衛生担当者

P健康保険組合

安全衛生 H P

【2014年2月全従業員向け注意喚起資料】

AVC横浜、PMC、PSN横浜の安全衛生HPにアップロードし、
地区内全従業員にリンク配信して注意喚起をした

転倒事故を防ぎましょう

AVC/PMC横浜地区安全衛生委員会

P S N横浜地区安全衛生委員会

● 交通事故より多い、転倒・転落による死亡事故

- 平成25年中にこうした事故によって命を落とした人は1日あたり約21人、総数7,766人にも上り、同年中の交通事故死者数6,060人より多くなっています。転倒・転落による死亡事故は年々増加しており、いまや事故の中でも軽視できない問題

● 7割が同一平面上での転倒事故

- 「階段などからの転落・転倒」による死者数は680人と全体の1割弱。事故は意外にも「スリップ、つまずき及びよろめきによる**平坦な場所**での転倒」で起きており、その死者数は5,301人と、全体の7割近くを占めています。

平成25年中の転倒・転落、交通事故による死者数

死 因	死者数
転倒・転落	7,766人
主な死因（内訳）	
スリップ、つまずき及び よろめきによる同一平面 上での転倒	5,301人
階段及びステップからの 転落及びその上での転倒	680人
交通事故	6,060人

参考：厚生労働省「平成25年人口動態統計」

転倒事故が深刻な結果
につながりうることを訴え

1. 時間に余裕をもって行動し、通路を走ったりしていませんか？
2. 身の回りの整理・整頓を行い、通路、階段、出口に物を放置していませんか？
3. ケーブルなどが通路を横切る配線になっていませんか？
4. 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか？
5. 安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか？
6. 荷物を持ちすぎて足元が見えないことはありませんか？
7. ポケットに手を入れながら、携帯電話を使いながら歩いていませんか？
8. ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか？
9. 通勤の際は路面凍結に注意していますか？
10. 自分の通勤路で注意すべき場所（段差・死角など）を把握していますか？

（厚生労働省「STOP！転倒プロジェクト」から一部改訂）

セルフチェックリストで各自
の行動の点検を促した

転倒事故を防ぎましょう



階段は
足元注
意

ステッカー素材を職場で活用
してもらえるようにしたもの



取り組み 2：通勤災害防止マップの作成・配布

- 「地区安全衛生責任者会議」で共同作成
- J R 鴨居駅-会社間の危険箇所を洗い出し



鴨居駅と会社の間の通勤路の危険を「現場主義」で洗い出し

佐江戸・池辺 通勤災害防止マップ

調査・作成 2015年3月 パナソニック横浜地区安全衛生責任者会議

会社周辺の要注意地点です。
注意して、事故を防ぎましょう。

要ミラー確認！



横断歩道なし
横断禁止！



埋設物あり
つまづき注意！



道幅狭く
車の通行量多数



右左折車注意！



ららぽーと横浜

下り坂の転倒多発！
極力通行しない



道幅狭く
車の通行量多数



段差あり。
つまづき注意！



出会い頭の衝突
注意！



階段下の
出会い頭の衝突
& 転倒注意



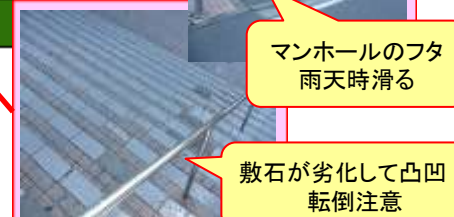
階段下屋根が切れた所は
雨天時滑る！ 転倒注意！



マンホールのフタ
雨天時滑る



敷石が劣化して凸凹！
転倒注意



- 通勤路に不慣れな転入者の多い4月にHP掲載
- マップを例に各自通勤路の危険箇所を認識するよう呼びかけ

▶ TOP

災害情報

- [PSN労働災害](#)
- [PSN通勤災害](#)
- [PSNグループ災害情報](#)
- [パナソニックG 不休・休業災害情報](#)

健康情報

- [健康マメ知識](#)
- [熱中症対策](#)
- [生活習慣病](#)
- [ロコモティブシンドローム](#)

産業衛生レポート

- [2014年度 産業衛生レポート](#)
- [2013年度 産業衛生レポート](#)

+ What's New!

7月15日 ・ 6月度「[安全衛生委員会](#)」佐江戸地区の議事録・報告資料を掲載しました。

6月23日 ・ 6月度「[安全衛生委員会](#)」AVC横浜地区の議事録・報告資料を掲載しました。

6月23日 ・ 6月度「[安全衛生委員会](#)」佐賀地区の議事録・報告資料を掲載しました。

5月度「[安全衛生委員会](#)」福岡地区の議事録・報告資料を掲載しました。

+ Announcement

6月24日 ・ 「[全国安全週間 津賀社長メッセージ](#)」を掲載しました。

5月26日 ・ 「[各個人への「健康リスク区分」の通知について](#)」を掲載しました。

4月7日 ・ 「[佐江戸・池辺 通勤災害防止マップ](#)」を掲載しました。

2月26日 ・ 【注意喚起】[転倒事故を防ぎましょう](#)

12月4日 ・ 「[行動災害事例集](#)」を掲載しました。

12月2日 ・ 【注意喚起】[カッターによる業務災害の防止について](#)

11月4日 ・ 【注意喚起】[挟まれ・巻き込まれ重篤災害](#)

8月29日 ・ 【注意喚起】[パソコンからの発煙について](#)

6月13日 ・ 「[高所作業ルール\(PSN横浜地区\)](#)」を掲載しました。

5月8日 ・ 【注意喚起】[ドア関連事故について](#)

チーム対抗ウォークラリー大会

安全衛生規定・ツール

- 安全衛生ルール
- 自転車安全ルール
- 運搬作業マニュアル
- 危険物庫マニュアル
- 労災時の情報収集
- 安全衛生教育資料
- 管理規定
- 危険物保管管理票
- 職場巡視チェック

安全衛生方針

安全衛生委員会

安全衛生担当者

P健康保険組合

安全週間準備月間に二種類のポスターを作成し、大量掲示

安全衛生委員会

STOP!

転倒災害

**あせらない。
急ぐときほど、落ち着いて。**

「STOP!転倒事故チェックリスト」

- ・ 時間に余裕をもって行動し、通路を走ったりしていませんか？
- ・ 身の回りの整理・整頓を行い、通路、階段、出口に物を放置していませんか？
- ・ ケーブルなどが通路を横切る配線になっていませんか？
- ・ 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか？
- ・ 安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか？
- ・ 荷物を持ちすぎて足元が見えないことはありませんか？
- ・ ポケットに手を入れながら、携帯電話を使いながら歩いていませんか？
- ・ ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか？
- ・ 通勤の際は路面凍結に注意していますか？
- ・ 自分の通勤路で注意すべき場所(段差・死角など)を把握していますか？



階段は
足元注意



歩きスマホ禁止

安全衛生委員会

STOP!

転倒災害

**あせらない。
急ぐときほど、落ち着いて。**

佐江戸・池辺 通勤災害防止マップ

調査・作成 2016年2月 パナソニック株式会社安全衛生委員会



期間：7月1日～7日 11:45～13:30

場所：S 1－3 F、N 1－3 F 食堂

内容：

プロジェクターによるP P T資料の表示

「転倒の危険」

「転倒予防のためになすべきこと

（注意喚起表示、清掃、適切な靴等）」



床・地面が水・油で濡れている
路面凍結
ビニルなど滑りやすいものの上を歩く

すぐに行く 片付けるまでの間に、別の人を転倒しないように！



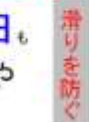
- ☐ 時間に余裕をもたず行動し、道路を走ったりしていませんか？
- ☐ 身の回りの整理・整頓を行い、道路、階段、出口に物を放置していませんか？
- ☐ ケーブルなど物が道路を横切る配線になっていませんか？
- ☐ 床の水・ゴミやゴミ、油、粉類などを放置せず、その都度取り除いていますか？
- ☐ 安全に移動できるように十分な表示（限標）が確保されていますか？
- ☐ 荷物を持ちすぎず足元が見えにくいことはありませんか？
- ☐ ポケットに手を入れないが、携帯電話をこぼしに歩いていませんか？
- ☐ スリッパ体着や転倒予防のための運動靴を穿き入れていますか？
- ☐ 通分の際は路面状況に注意していますか？
- ☐ 急激な温度差で注意すべき場所（段差・氷面など）を把握していますか？



雪(凍結)の路面はもちろん、**雨の日**も

溝のある靴底や
ゴムの靴底などで

マンホールの蓋など
濡れた金属の上は



回復する

靴が大きいと...

足が靴の中で動いて、
靴が、足の動きに追従できなくなる

靴底の接地面積が
大きくとれるので
安定する

- ◆ヒールの高過ぎる(4cm以上)靴は禁止
- ◆かかとを踏まない
- ◆かかとにバンドのないサンダルは禁止
- ◆靴の紐やバンドは締める



「転倒災害防止」パトロール



パトロール結果

- ・7月6日（月） 13：40～14：00
- ・S3,S4,S5,S6,S7,S9各棟の出入口周辺
- ・衛生管理者
- ・朝から雨



S4棟北口
入り口付近に少し**床濡れ**



S3棟北口
出入口付近に**床濡れ**



S2棟北口
保安側からの階段の上に
傘持込による水滴のあと



S2-3棟間
横断歩道
屋根の下に**水溜り**



S3-S4棟間横断歩道
屋根下水溜りなし
S4の北口S3南口の床濡れは少ない。

転倒災害防止対策 床濡れの低減（吸水性の高いマットの追加）

吸水性の高いマットの追加

渡り屋根下に**水溜り**ができる場所を、昼休みの**短時間に多くの人を通る**一方、**十分に拭き掃除ができない**



一步
(吸水しきれない)

雨天に通常の足拭きマット（青）に加え、吸水マット（緑）を敷いているが、この大きさだと、**歩数にして1歩**なので、片方の足裏を拭うだけ。昼休みはたいへん混雑するので「足踏み」はしてもらえない。また、**交通量が多すぎる**ので、**この時間（11：30-13：30）にはふき取り掃除ができない**。

（7/1のパトロールを行なった14：00頃は、ふき取り掃除ができて、ドライになっていた）

数歩
(吸水しきれる)



十分な**吸水能力のあるマット**を**数メートル敷く**

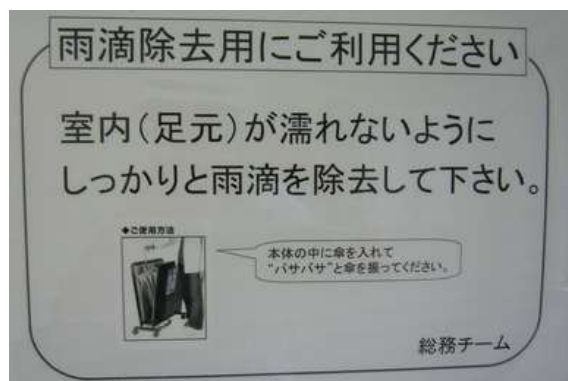
転倒災害防止対策 床濡れの低減（傘の水きりの徹底）

各棟出入口に傘振り場の設置

傘振り場が設置されている場所の周辺では床濡れが発生していない。



傘振り場での水切りの徹底



S9正面

before



最大3センチの段差



after



アスファルトで滑らかに

N8北通用口



- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！ 転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

N 8棟 階段ルールの一環



手すり使用の呼びかけ



下り最後の一段の注意喚起



下るときに、手すりを持つ



ここでは**右側**通行

下るときに、手すりを持つ



ここでは**左側**通行

手すり位置に応じた左右通行区分

N8棟 階段ルールの取り組み

N8棟勤務のみなさま

P S N 佐江戸地区安全衛生委員会

「N8棟階段安全ルール」の導入について

厚生労働省によれば、休業4日以上労働災害の中で、「転倒」によるものが最も多くを占めます。また転倒・転落事故は重大な結果になりやすく、死亡者は交通事故によるそれを上回ります。

佐江戸でも、昨年から**STOP転倒災害プロジェクト**に取り組んでまいりましたが、このたび、階段での事故防止策「N8棟階段安全ルール」を導入することといたしました。

N8棟は3階建てで、階段の行き来がとて多いため、他の棟に先駆けて、以下の各項目の遵守をお願いし、注意喚起の表示・掲示を実施いたします。

1. 下りの人は手すりを使いましょう

階段事故の多くは、下りで起きます。

手すりを持つことで、転倒・踏み外しによる事故防止が図れます。

手すりの設置位置により、N8南側階段を左側通行、N8北側階段を右側通行と指定いたしました。

階段の下りでは、手すりを使って事故を防ぎましょう。

2. 下り最後の一段に注意しましょう

階段の事故で比較的多いケースが、「もう一段あると思った」「まだ一段あると思わなかった」という、思い違いによる踏み外しです。

高さはわずかな最後の一段ですが、踏み外せば、転倒や足首のひねりなど、負傷リスクが高いため、最後の一段まで、注意をそらさないようにしましょう。この注意喚起のため階段最後の一段に黄色の目印テープを貼っております。

3. 駆け下り・駆け上りをやめましょう

階段を勢いで駆け上り・駆け下りの方を見かけますが大変危険です。

階段を通行する他の人を巻き込む事故を起こしかねない行為ですので、やめて頂きますようお願いいたします。

4. スマホを見ながらの上り下りはやめましょう

スマホを見て歩くと、足元への注意がおろそかになります。階段に限ったことではありませんが、転倒の原因になりますので、ながら歩きはやめましょう。

5. ポケットに手を入れて歩くのをやめましょう

ポケットに手をいれて、転倒すると、受身が取れず、頭部を直撃して大惨事になりかねません。特に階段では命に関わりますので絶対にやめましょう。

6. 両手に物を持って足元が見えない状態での昇降はやめましょう。

足元が見えないと、踏み外しやすく、両手がふさがっていると受身が遅れます。大きな荷物は台車・リフトで運びましょう。

ルールを守るとともに危険な行動を見かけたら注意し合い、階段での事故を防ぎましょう。

N8棟勤務者へのオールメール



STOP! 転倒災害

プロジェクト

あせらない。

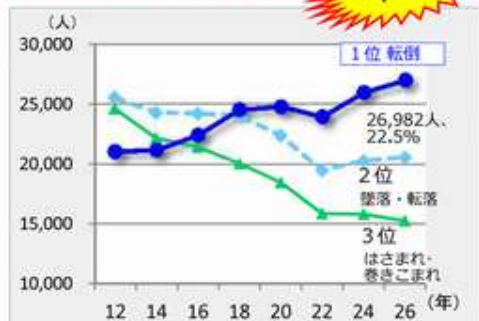
急ぐときほど、落ち着いて。

AVCネットワークス社

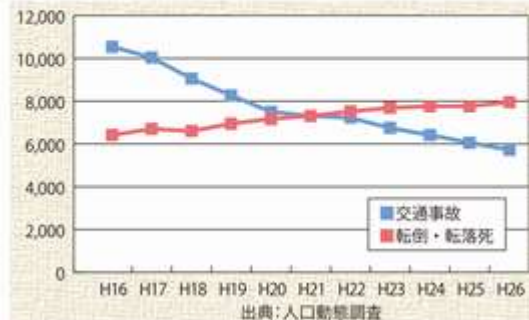
期間：7月1日～7日 11:45～13:30
場所：S 1－3 F、N 1－3 F 食堂
プロジェクターによるPPT資料の表示
(注意喚起表示、清掃、適切な靴等) 」

今、もっとも多い労働災害は

転倒



転倒・転落で亡くなる人は、交通事故より多い
しかも、年々増加中...



濡れた床ですべて

食品製造機械の周りの床が濡れたので、掃除道具をとりに行ったが、濡れた床ですべて転倒。頭部強打。死亡。
(食品製造業)



つまずきやすい

床面の凹凸・段差、
モール・配線



転倒しない靴選びのポイント

屈曲性



転倒防止のために

危険をなくす

転倒する原因となる、
床の上の物や濡れを取り除く

すぐに行う 片付けるまでの間に、別の人が転倒しないように！



Part1 食堂スクリーンでの注意喚起

- 日程：9/12～9/14 昼休み
- 内容：食堂スクリーンで、動画で注意喚起
- 場所：佐江戸南北食堂 スクリーン



Part2朝の出勤時の呼びかけ

- 日程：9/28 8：15-9：00
- 内容：オリジナルティッシュを配布しながら声かけ
- 場所：佐江戸南北正門、通用門



南通用門



南正門



北正門



南食堂で追加配布

厚生棟（S 1 棟 N 1 棟）階段手すりの増設

- 南北の両地区の厚生棟（3 階 社員食堂）の階段（片側手すり）に、手すりを増設し両側手すりに改良



通勤路 危険地点の改善

2016.5.26.



横断歩道のペイントがはげている

2016.11.14.



横断歩道のペイント塗りなおし



速度注意のペイント



「速度落とせ」のペイント

通勤路 危険地点の改善 2017/2/14 巡視

場所：鴨池人道橋のたもと

課題：橋と土手の継ぎ目に段差ができています。

年々段差が大きくなりつまづきやすい状態になっている。

要求：段差埋めを要望した

Before
2015.3.5.



段差ができています

After
2017.2.14.



段差がアスファルトで埋まっている

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

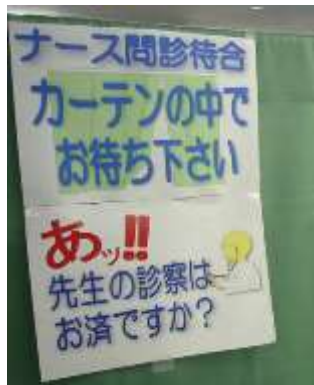
定期健康診断会場の設営状況の安全確認巡視

◆ 目的

- ◆ 普段と違うレイアウト・仮設物での事故防止
- ◆ 円滑・効率的な健診の運営

◆ 日時

- ◆ 6月6日（火）（健診初日） 8:00



通路をケーブル等が横切っていないか
床面に突起や濡れはないか

誘導掲示はわかりやすいか

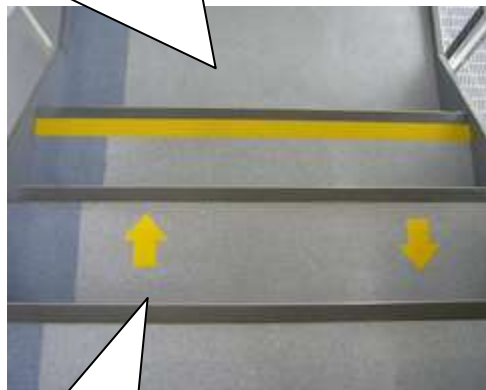


階段転倒防止の取り組み

下り最後の一段の注意喚起



注意喚起ポスター
(中央階段)



左右通行区分



手すり使用の呼びかけ



西側



中央



東側

S9棟階段の注意喚起について

- 転落事故防止のため、S9棟階段に各種注意喚起表示をいたしました。
 - 下記ルールを守り、危険な行動を見かけたら注意し合い、階段での事故を防ぎましょう。
- (1) 通行区分を守り、下りの人は手すりを使いましょう
 - (2) 下り最後の一段に注意しましょう。注意喚起のために黄色の目印テープを貼りました。
 - (3) 駆け下り・駆け上りをやめましょう
階段を通行する他の人を巻き込む事故を起こしかねない行為ですので、やめて頂きますようお願いいたします。
 - (4) スマホを見ながら・ポケットに手をれての昇降はやめましょう
階段に限ったことではありませんが、ながら歩きはやめましょう。特に階段では命に関わりますので絶対にやめましょう。
 - (5) 両手に物を持って足元が見えない状態での昇降はやめましょう。
足元が見えないと、踏み外しやすく、両手がふさがっていると受身が遅れます。大きな荷物は台車・エレベーターで運びましょう。

湯茶給湯室等の整理整頓について（再巡視結果）

6月臨時号(6/13配信)で、お知らせしましたように、多くの湯茶給湯室が整理整頓されておらず、改善をお願いいたしました。6月28日に再巡視をしましたが、無記名消費期限切れの飲食物が残っているなどの箇所が依然多数ありました。

<http://iweb.mei.co.jp/psn/jinji/sj/AnzenEisei/hs/yuchasitu20170628.pdf>

今一度、湯茶・給湯室のあり方、安全で衛生的な使用ルールのご徹底をお願いいたします。

- 個人の飲料・食品を冷蔵庫に入れる場合は記名する。
- 飲食物は冷蔵庫に放置せず、期限を決め処分する。
- 実験用資材を冷蔵庫・戸棚にしまう場合は、飲食物を入れない。
- 湯茶給湯室の中は整理整頓清掃し、清潔を保つ。
- 使用頻度が低い給湯器は廃止するか、電源を切る。

健康安全衛生ニュース（メルマガ）にて
ルールの呼びかけ（7/10配信）

モーニングストレッチの普及活動実施報告

- 内容：モーニングストレッチ普及の為、各職場に出向き、前でストレッチの見本を見せる
- 目的：**転倒**などの労働災害の予防、VDT作業の疲労を軽減、気分リフレッシュで業務効率UP
- 体操キャラバンメンバー：安全衛生委員会メンバー、健康管理室スタッフ、安全衛生事務局
- スケジュール：

日程	フロア	部署
8月29日（火）	S9-5F	イノベーションセンター
8月29日（火）	S9-4F	PMC
8月30日（水）	S9-3F	PMC、モバイルソリューション事業部
8月30日（水）	S3-2F	セキュリティシステム事業部
8月30日（水）	S7-2F	モバイルソリューション事業部



イノベーションセンター



セキュリティシステム事業部

通勤路パトロールの実施 ～通勤路ハザードM A Pの更新～

■ 実施日

11月2日（木）安全衛生責任者会議後

■ 実施メンバー

安全衛生責任者会議メンバー

■ パトロール箇所

JR鴨居駅～会社間（佐江戸・池辺）



安全衛生責任者会議メンバーで
危険個所の洗い出し



いつもの通勤路もよく見ると危険個所が潜んでいます

佐江戸・池辺 通勤災害防止マップ

調査・作成 パナソニック横浜地区安全衛生責任者会議

会社周辺の要注意地点です。
注意して、事故を防ぎましょう。

横断歩道なし
横断禁止！

縁石に崩れあり
つまづき注意

左折進入車の
巻き込まれ注意

舗装に凹凸あり
つまづき注意

「橋の壁」で死角があり
クルマから歩行者横断
に気づきにくい
横断前に確認

下り坂の転倒多発！
極力通行しない

縁石(ラーメン屋駐車場
境界)に崩れあり
つまづき注意

歩行者通行帯
(緑)を歩く

橋の上は
冬季の凍結で滑る

自転車通行帯を
歩行しない

マンホールのフタ
雨天時滑る

舗装に凹凸あり
つまづき注意

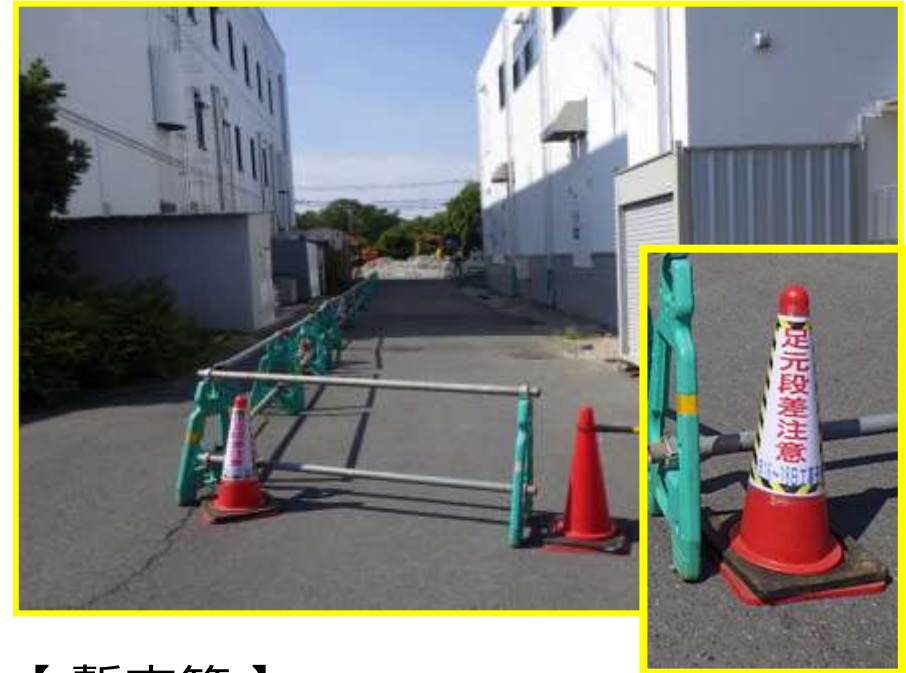
横断歩道ペイント剥げ
クルマとの衝突注意

足をとられる
つまづき注意



S1棟 東側 喫煙所前 道路段差 注意喚起・区画柵設置

2017/ 7/ 12 14:00頃実施



【 状況 】

- ・特高変電所工事の影響で共同溝のエッジ部分に段差が発生
- ・転倒のリスクあり。

【 暫定策 】

- ・柵を段差部分に沿って移動し通路形成
- ・注意喚起の表示を随所に設置

【 恒久策 】

- ・夏季休暇中にアスファルト工事

S1棟 東側 喫煙所周辺 アスファルト工事完了

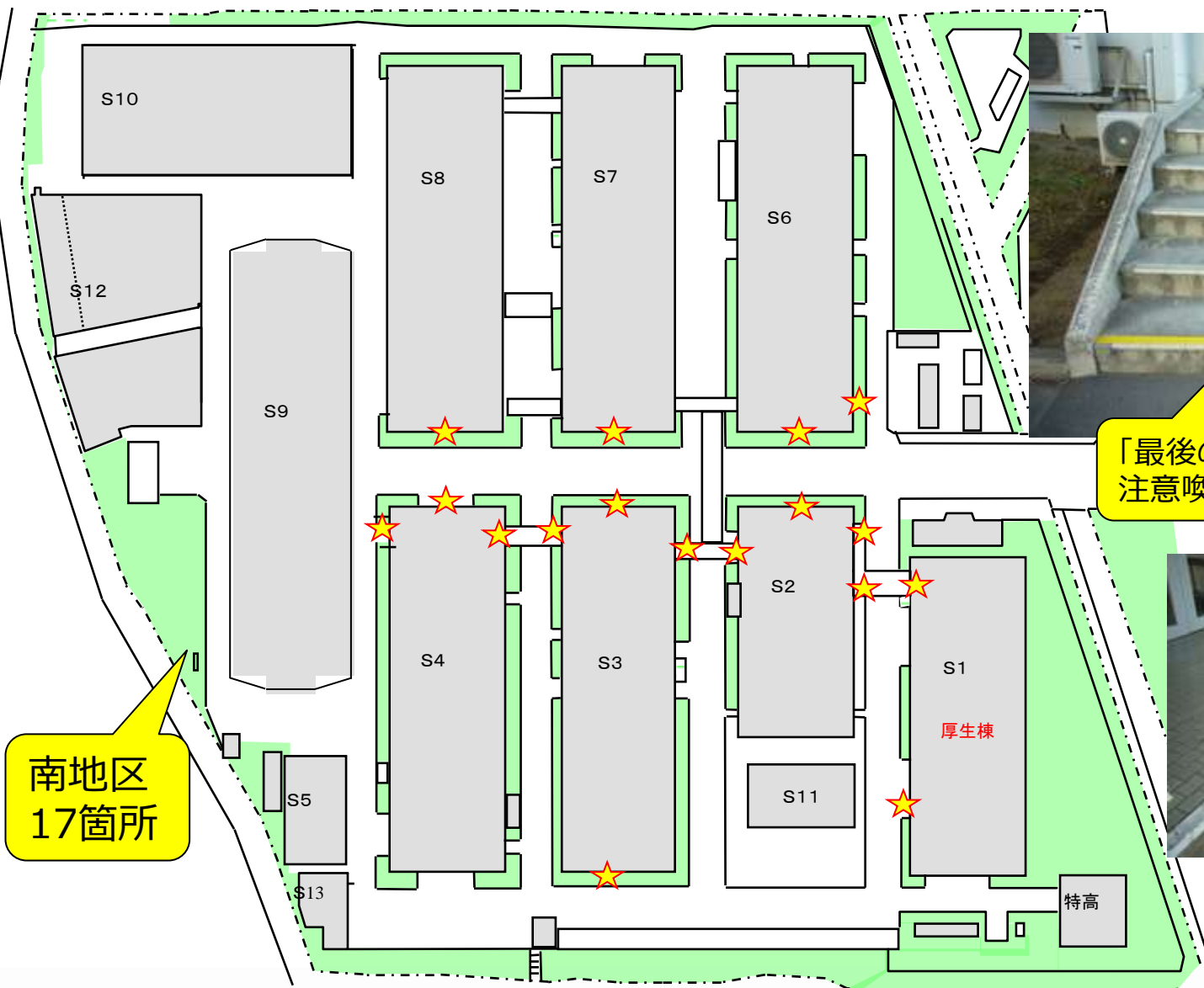
- 日程：8月 日 夏季休暇中
- 場所：S1棟 東側 喫煙所周辺



S1棟喫煙所前 段差がなくなりました

佐江戸構内共有場所（外階段） 安全表示について

- 佐江戸南地区の外階段 転倒防止の為、最後の一段に注意喚起テープを貼付



「最後の一段」に
注意喚起の黄色テープを貼付



貼り付け作業

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！ 転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

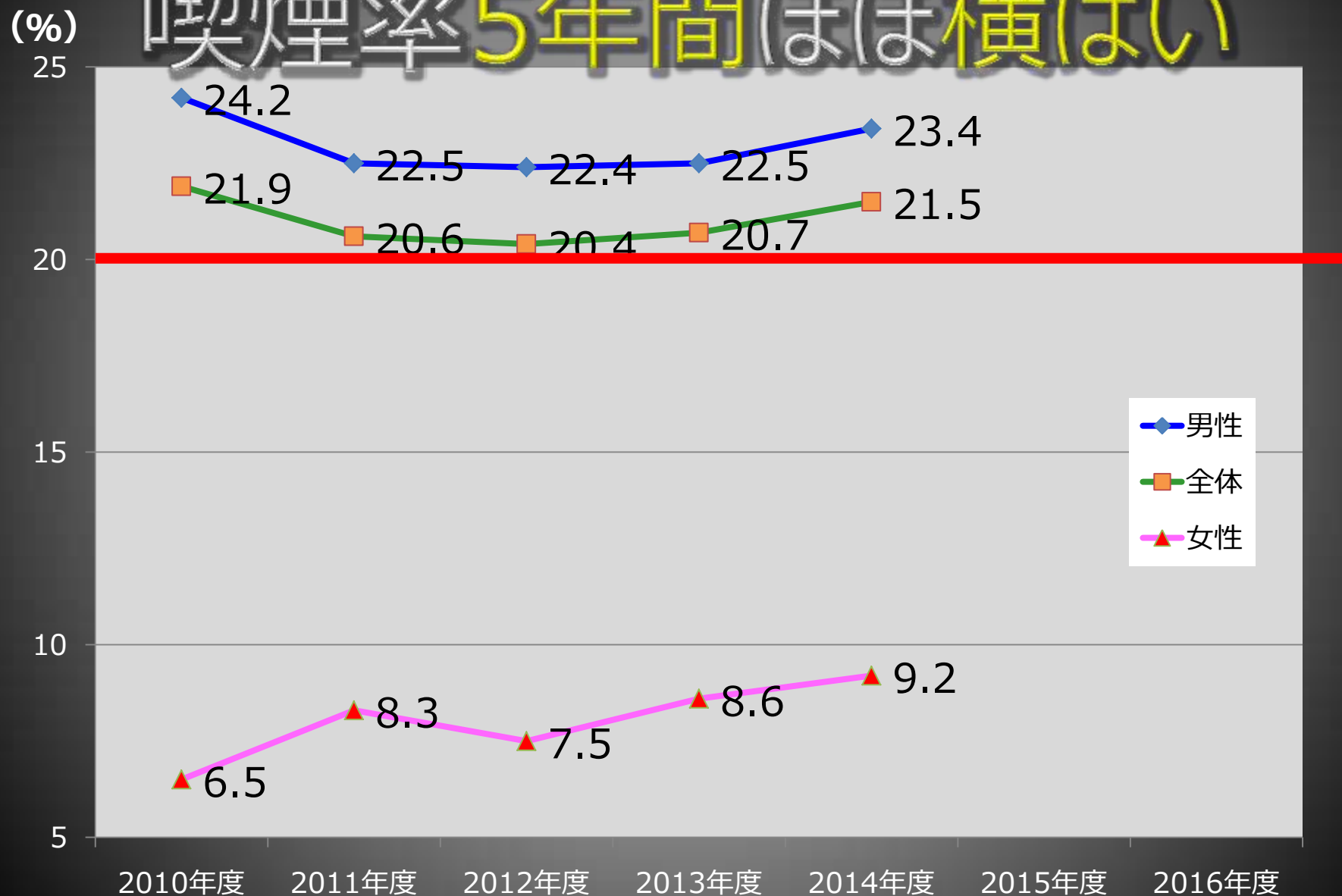
喫煙対策 3 力年計画の挑戦

27箇所の屋内喫煙所全廃による
禁煙推奨と受動喫煙防止の推進

- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

Key Issues

喫煙率5年間ほぼ横ばい



Key Issues

タバコの楽園 佐江戸



1フロアに
1箇所以上

屋内 **27** 箇所
屋外 2 箇所

冷暖房
完備

A1 率
100%

喫煙室内の煙の濃度は非常に高い

- 自分や他人が吐いた煙・副流煙が濃厚に充満



隠れ受動喫煙

- 普通の喫煙＋（喫煙者自身の）受動喫煙＝最悪の喫煙行為
- サードHANDスモーク（ Third hand Smoke ）

コンセプト

- 屋内喫煙所を廃止することで
- 禁煙を促進する
- 「受動喫煙」を排除する
- 経営にとって合理的な選択をする

体制

人事・安全衛生、 総務・施設

- ・情報収集
- ・計画の企画、立案、オーソライズ、周知
- ・計画の実施
- ・計画の進捗管理、評価

安全衛生委員会 (労使)

- ・意見集約
- ・計画進捗のチェック

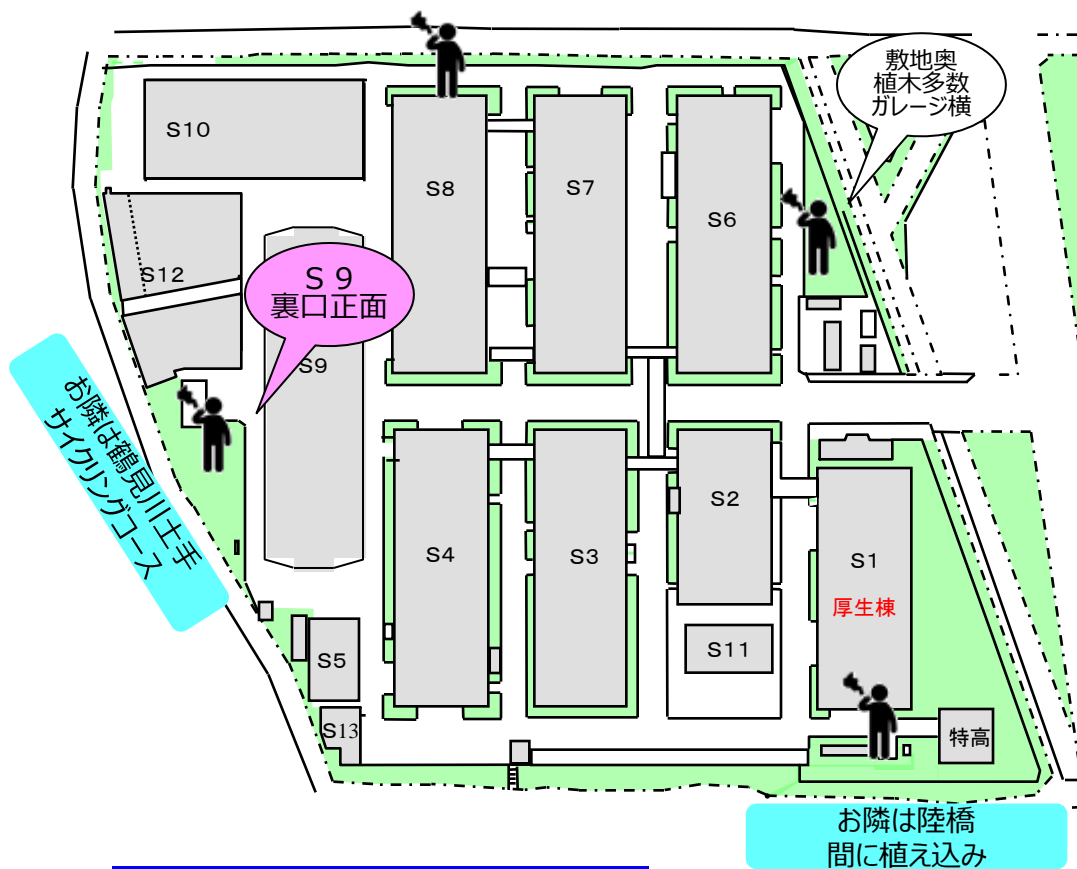
産業医/健康管理室スタッフ

- ・情報収集
- ・計画の企画、立案、及び評価への協力
- ・禁煙希望者からの相談への対応と指導
- ・禁煙実行者への支援
- ・従業員に対する情報提供及び教育研修

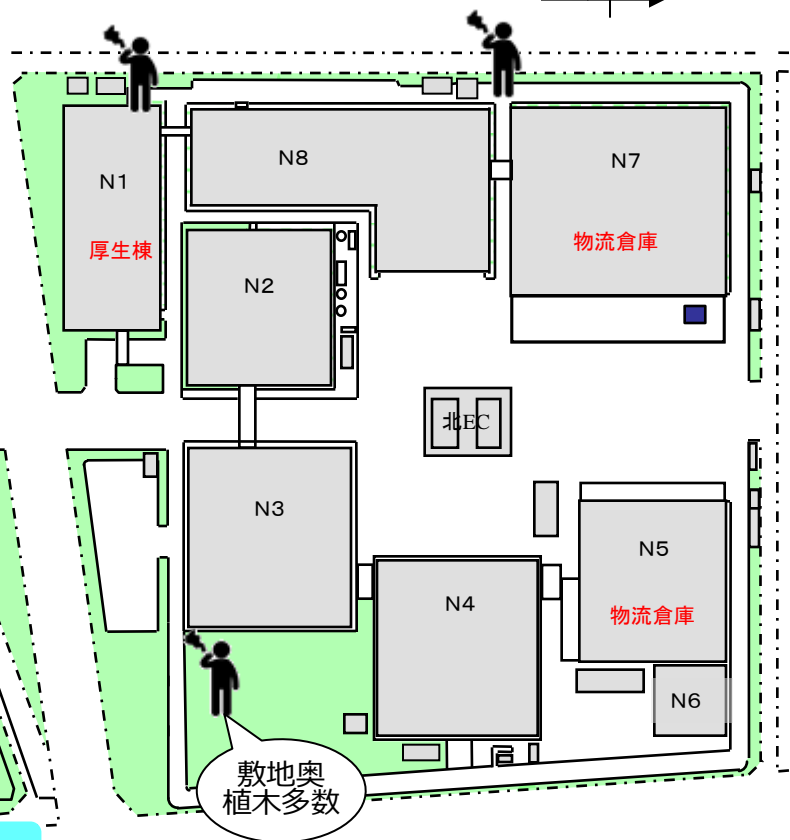
- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

屋外喫煙所の設置

お隣は運送会社倉庫



お隣は現状空き地（AISのテストコース予定地）



総務・施設部門との協働

屋外喫煙所の設置



- リスクアセスメント式職場巡視
 - 巡視マニュアル
 - 実例
- STOP！転倒災害 3カ年の軌跡
 - 背景と着眼点
 - 2014～2015年度の取組
 - 2016年度の取組
 - 2017年度の取組
- 喫煙対策 3カ年計画の挑戦
 - 背景・コンセプト・体制
 - 具体的施策
 - 成果

Results

修正日程

2018年度初頭までに
喫煙率**18%以下**達成

FY

~2014

2015

2016

2017

屋内
喫煙室

27

25

屋内喫煙室

2016年
5月31日喫煙室
ゼロ
達成

即閉鎖可能な箇所を閉鎖

屋内
集中

屋外
喫煙所

2

人通りの少ない場所
に移転

場所選定

新設可能な箇所

8

全廃前倒しの審議
全カンパニーの合意
形成

一般への全廃前
倒しの告知

合意
形成

事業部長
労組幹部
各社 安全衛生責任者

安全衛生委員会承認
一般への周知
喫煙室への予告

安全衛生委員会進捗報告
一般への周知
喫煙室への計画揭示

安全衛生委員会進捗報告
一般への周知
喫煙室への計画揭示

10月
全員アンケート

10月
全員アンケート

10月
全員アンケート

5月
禁煙デー
川柳
コンテスト

10月
禁煙デー
肺機能測定

5月
禁煙デー
肺機能測定

10月
禁煙デー
川柳コンテスト
肺機能測定

PR
キャンペーン

調査・研究

三カ年計画の進捗と喫煙率の推移

